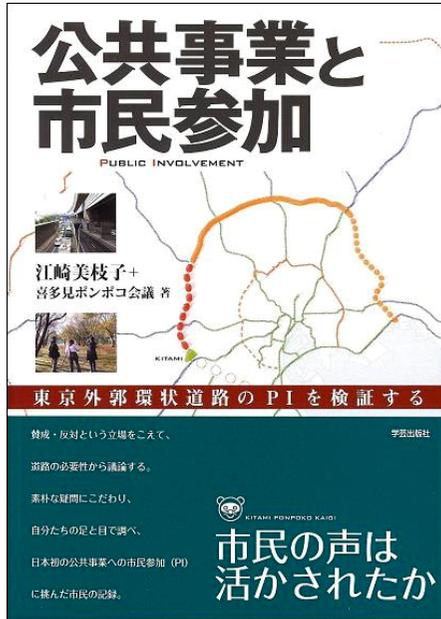




本に寄せられた

感想

絶賛
続々
続々



江崎美枝子+喜多見ポンポコ会議 著
学芸出版社、定価2000円+税

喜多見ポンポコ会議

<http://www7.ocn.ne.jp/~ponpoko/>

2007年9月15日発行

▶ 江崎さん+ポンポコの皆さんの汗と涙の共著を受け取りました。**待望の書です。**私もこの際外環についてこの”待望の書”をテキストに初心に還って考えてみたいと思います。どのページも皆様の息遣いが感じられます。**道路問題を真剣に考えている人にとって最高のバイブルとなることでしょう。**／杉並・男性

▶ 今、本を読み終えたところです。177~179ページに記載されている「提出資料」には**「すごい量だなあ」とビックリしました。**本の中で多くの作業をされたことが書かれており、内容も充実しているはずと確信致しました。試しに国土交通省のホームページで、埼玉県に関する資料を一つだけ眺めてみました。こんなにキレイにまとめた資料を提出したのかと驚くと同時に、あらためて、大変な努力をされたのだなあと感じました。／世田谷・男性

▶ この本を読んで、どんなに元気づけられたか。以下が絶賛の内容です。①外環の幅広く、奥の深いテーマにもかかわらず、はじめに専門家をフル活用した筋の通った方針、無駄のない活動、その過程の一つ一つに実績と成果を出し、しっかりと分析、認識している点に、改めて脱帽です。②**私が一番勇気づけられ、確信を持ったのは、「おかしいな、本当にそうか？」**と感じ、考えたとき、その道のフ口でなくても、一点を追求

していくと見えてくるものがあるということ。おかしかった自分を信じて、面倒くさがらず、焦らず、怯まず、確認する行動です。一人一人が確かな目を持ち、行動できたから…。国が提示した資料の数々の「からくり」を指摘できたのは、見事です。痛快です。③PI会議を傍聴していた時には、断片的にしか見えなかった江崎さんの意見の全貌が見え、2000年からの一歩一歩の足跡が、はっきりとわかります。時間を惜しまず、徹底した調査に裏付けられた貴重な資料です。また**どう動いてよいかわからない人にとっても、道しるべとなる本です。**④活動してみると山あり谷ありですが、「誰かがみている。評価してくれるかもしれない」という高い視点での物の考え方をベースに、あきらめず、ひるまず、淡々と活動を続ける姿勢にも胸うたれました。／三鷹・女性

▶ 次々とお祝いの言葉、感謝の言葉、お褒めの言葉が届いておられる事と思います。**各エリアで核となって頑張っておられる皆さんに参考としてプレゼントさせてもらいましたが早速「この本は素晴らしい。区議の皆さん、その他関係者の方々にも読んでもらおうつもり」との事で、追加の注文依頼が有りました。**／杉並・男性

▶ **先日購入した本、凄いですね！**とにかく根気よくまとめているのに驚いています。よくエネルギー

が続いたと…。特に時間価値、業務と私用目的に差がない扱いは納得できません。／世田谷・男性

▶ 弁護士を目指しております。無事、弁護士になれた際には環境関係の訴訟を手がけていきたいと考え、長崎県・諫早湾やゴミの不法投棄現場となった香川県・豊島、日光太郎杉や国立マンション、愛知県・設楽ダムなど実際に現場にも足を運びました。そして、道路はもちろん、ダム、ゴルフ場の問題など、予想以上に難しい問題なのだ痛感している次第です。そのような中、この本を読んで、**仕事や家事をしながらでもこのように素晴らしい活動をされている人がいるのだと知り、本当に勇気づけられました。**／練馬・男性

▶ **大変興味深く、かつ大いなる共感を覚えました。**根本的には、国民の民度の問題で、あくなき利便性・快適性の追求の結果、と思います。しかし、そんなことを言っても前進しません。遠回りでもコツコツ地道な努力の積み重ねをするしかないのでしょうか。皆様の活動が世論を動かして状況が少しでも改善されることを願ってやみません。／千葉・男性

▶ **将棋の駒を一つ一つ進めるような手堅い市民運動はとても参考になりそうです。**拝読後は行政や環境部門で取り組む方々に薦めたいと思います。／神奈川・男性

▶ 私は大学で都市計画を教えています。が、**理念と現実があまりに乖離していることにショックを受けています**。市民が学習をして地域を知り、専門的知識を身につけていくこと自体にも大きな価値があると思うのですが、残念ながら今の行政にはこのことを評価し、制度として位置付けていくスタンスがありません。あきらめずにできることを続けるしかありません。／埼玉・男性

▶ 国が提示している資料がいかに都合よくつくりあげられたものであるのか、その怖さを感じるとともに、**私達が正しい判断をするには、本当にそうなのかをよく考える必要性を感じました**。手間隙をかけて集計されたデータは、事業の行く末が予見される貴重なものであり、市民が考える際に非常にわかりやすい資料だと思います。／京都・女性

▶ これだけのものを書かれたパワーに感心します。**道路をつくれば車が増えるのは常識と思いこんでいましたが、アカデミズムの世界の話に過ぎないことを思い知らされました**。安倍首相はCO2排出量の半減などと言っているそうです。市民も何となく賛成するのですが、だから外環をつくって走行速度の改善を！とやりかねないところが怖いところ

です。きちんと検証することが大切です。／京都・男性

▶ **いやあ、コンサル泣かせの本ですね**。本当に普通の人ですか？普通の人にこんなことできるはず無いんですが…。**一般市民にこんなことされちゃ大変だ**。／環境調査会社・男性

▶ 市民運動の現在の地平を感じを持って読みました。しかし、かつてより益々運動が難しい時代になったことも痛感せざるを得ません。対案のない反対はだめ、とは誰が言い出した言葉でしょう。これは、明確にイデオロギーに基づく、未権利者への弾圧のキーワードです。対案を作るのは権力を持ったものの役割（それが権力の特権）。力のないものが対案を作れるわけがない。しかし実際には、権力を持つものは熱意が薄いので、**住民の素朴な案にも対抗できないというのが、この本に書かれていることだろうと思います**。／エンジニア

プロク 最初から「賛成」とか「反対」「条件闘争」ではなく、**客観的に事実のみを徹底して点検するスタンスは今後の日本の市民活動の方向性を示しているものだと思います**。本のなかでは、誘発交通などにより既に開通している外環道周辺の生活道路では

交通量や事故が増えている事がわかりました。道路をいくら造っても一時的な効果しかなく、便利になれば誘発交通により、いずれ環境悪化を起こすことの危険性をこの本では指摘しています。結局、自動車に依存している間は根本的な解決にならないということでしょう。／NPO・男性

HP 鳴り物入りで開催されていたはずのPIであるが、実態としてはおおよそPIの体をなしていない。そもそも道路を作る側である行政がPIの事務局をしている。事務局として出してくる資料は、道路の必要性を強調するものばかりであり、これを住民が検証するために要求するデータ等を出さない。住民が**度重なる情報開示請求や、各所に足を運んでヒアリングや勉強、資料収集を行ない検証して分かったことは、行政が出してくる資料がでたらめであることだった**。平日は仕事をしながら、現地を歩き、専門家等を探し出しては話を聞き、勉強を重ね、膨大なデータを収集、分析して、行政の出すデータおよびその解釈（交通需要、迂回による通過交通削減効果、経済活性化、大気汚染改善効果等）の誤りを、将来予測と過去の事例、実績の検証を持って指摘されており、その努力は並々ならぬものである。／研究所・男性

書評 読んでいて疑問が募るのは、なぜここまで個人が努力を払わねば外環を論じるための検討資料ができないのだろうかということだ。国も都も、何を基礎資料として外環の計画を進めるにいたったのだろうか。企画段階からの市民参加をうたう国交省のPI方式が結果としてガス抜きに終わっている現在、**これからこの公共事業がこの本を素通いしていくことはできないと信じている**。／学会誌『環境技術』7月号

書評 この記録は多くの意味で貴重だ。公共事業における日本初のパブリック・インボルブメント（PI：市民参加）がどう行なわれたかが、市民の目で記録されているからだ。行政側が本気でPIを実施しようと思ったときには、市民にとって何がハードルとなるか、どう支援すべきかを考える

大きなヒントとなる。また、市民活動に携わる者にとっては、専門家も顔負けの著者の情報収集と分析能力に勇気を与えられるだろう。ただし、費やした膨大なエネルギーや時間が行間からにじみ出てきて気が遠くなるかもしれない。逆に**専門家やマスコミがいかにも役割を果たしていないかを痛感させられる**。たとえば、過去の道路計画で行なわれた交通需要の予測と現実の乖離の緻密な検証、現在採用されている予測手法のおかしさ、日本で通説視されている道路事業のさまざまな事柄が世界では違うことなど、常識を覆す数々の事実を具体的に教えられるからだ。**最後には、一市民として制約がある中、できることをすべてやったさわやかな充実感が伝わってくる**。／『週刊金曜日』7月27日号

■ 書籍『公共事業と市民参加』入手方法

郵便振替で下記の金額をお振込みください。
入金確認後、書籍をお送りいたします。

< 郵便振替 > 00160-4-656211 「喜多見ポンポコ会議」

ポンポコ会員 = 1800円 / 冊 (本体価格の割引、税・送料サービス)

〃 非会員 = 2000円 / 冊 (税・送料サービス)

※ 通信欄に書籍名・冊数など内訳をご記入ください。

※ 同時に会費 (年1口1000円以上) を入金いただければ会員価格で結構です。